

会

vol.150
2018年6月

報

KOMAGANE LIONS CLUB

会長スローガン

【寛容と和で楽しい奉仕】



4月1日 ライオンズクラブ100周年パレードDAY



334-E地区1R2Z



駒ヶ根ライオンズクラブ



Komagane Lions Club

2017~2018

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
RETIREMENT STATEMENT

役員退任挨拶

会長
L.桃澤 克芳

◆ご挨拶

一年間大変お世話になりました。
執行部はじめ会員各位の暖かなご支援ご指導を賜り無事任期を全うする事が出来ました。偏に会員各位のご厚情と衷心より御礼申し上げます。
衆々と築かれてこられたライオンズクラブ55年と言う長い歴史の中で、伝統は、ライオンズクラブの文化として広く引き継がれております事痛感いたしております。本年、掲げたスローガン『寛容と和で楽しい奉仕』の下 8つの重点事業も会員のご協力賜りながらも中々計画通りの実績を達成することは出来ず残念の極みであります。

その中で第64回地区年次大会でグットスタンディング賞銀賞を受賞 他にガバナースペシャルアワード・スペシャルアワードなどの表彰を頂き、私共執行部として身に余る光栄であります。

受賞者の皆様の、長年にわたるクラブへの愛着とウィサークにかける熱い思いと信条に改めて感銘を頂きました。

多岐にわたる経験の中で各位より頂戴いたした貴重なご指導・ご協力に、この場をお借りし改めて感謝し今後の益々の駒ヶ根ライオンズクラブの発展と会員各位・並びにご家族様のご健勝をお祈り申し上げ退任のご挨拶といたします。

幹事
L.林 喜之

◆一年を振り返って

昨年7月スタートを切った頃の不安、焦り幹事としての職務を全うできるのか、と考えつつも、任期もあと僅かとなり始めたとき、漸くほっとした気持ちを持てるようになりました。在籍11年、思い浮かべると数々の奉仕活動、今年は違った立場からクラブ運営に携わらせていただきました。駒ヶ根ライオンズクラブメンバーのパワー、絶大な御極力のおかげで数々の年次表彰もいただきました。

We·Serveの精神で益々地域より認められる奉仕活動を皆で考え発展を願いまして退任の挨拶といたします。

一年間支えていただき有難うございました。

会計
L.松井 俊仁

◆退任のあいさつ

会長スローガン【寛容と和で楽しい奉仕】のもとに重要な大役の会計を仰せつかりメンバー各位のご協力とご支援でクラブ運営の一端を経験させて頂き本当に心に残る一年であり誠にありがとうございました。会計の役職も深く知らずに運営費、事業費等の執行状況確認、試算表確認等によりクラブのお金の流れも理解できました。また、議事録作成、アクティビティ事業参加等充実した経験ができました。ハーフマラソン支援事業での早朝から林幹事、事務局石田さん、私ども夫婦でおにぎりを握り用意した事も思い出のひとこととなりました。会員の皆様のご指導、ご鞭撻に感謝申し上げます。一年間誠にありがとうございました。

ライオンテーマー
L.石田 耕一

◆退任あいさつ

昨年の6月、引き継ぎの際にテーマーの役割を教えて頂き、正面の飾りつけ、例会の司会と何とか終える事ができましたのも副テーマーのL.小林啓一様のお陰様です。本当に有難うございました。

当初は、会長さんが戻る前に礼をしてしまったり、例会の回数を間違えたりとお恥ずかしい限りでした。また、時間内に終わらせる事もテーマーの責任と言われておりましたので、ある講師さんの際は、終了時刻の確認をしておかなかった事を後悔する場面もございました。いい経験をさせて頂きました。お世話になりました。

テールツイスター
L.城倉 寿一

◆一年間ご協力ありがとうございました

テールツイスター=ドネーションというイメージでおりましたが、必携には例会などでアイデアにより会合を盛り上げ会員間の親睦を図るのが任務であるとなっております。

そういう意味では役割を果たす事が出来たか疑問ですが、会員の皆様には快くドネーションにご協力を頂き、また役員の皆様方には例年以上に多くの寄付を頂きました。金額も目標の大台に乗り、充実したアクティビティが出来ます事に感謝申し上げます。

第一副会長
L.松井 良介

◆退任の挨拶

瞬く間に一年間が過ぎ去りました。しかし経験、能力不足の自分にとっては桃澤会長の背を見て勉強させて頂いた貴重なる一年間でした。本来の役目である会長のサポートも、ままならず全く申し訳ございませんでした。未だわからない事ばかりです。

今後の皆様の絶大なるご協力なくして来年度は成り立ちません。是非とも宜しくお願ひ申し上げます。

第二副会長
L.新井 博

◆退任のごあいさつ

今年一年大変お世話になりました。第2副会長と言う立場で会長はじめ3役の方々のお役に立てたかどうか甚だ疑問であります。

また、担当致しました、環境保全委員会・保健奉仕委員会・YCE委員会は各委員会ともに委員長のリーダーシップと、委員会メンバーの協力のもと、それぞれ計画した事業を完遂していただきました。心よりお礼申し上げます。来年度は松井会長のもと第1副会長を勤めさせていただきます。「We Serve」の精神に基づいた事業が推進できます様、会員皆様のご協力をお願いして、退任のご挨拶とさせて頂きます。

第三副会長
L.米沢 浩一

◆退任の挨拶

担当する出席委員会、PR・IT委員会の両事業も、計画通り無事終了することができました。委員長をはじめ、委員会メンバーの積極的な活動によるものと感謝と敬意を申し上げます。

副会長としての任務を全うする事ができたかどうかは疑問ですが、クラブメンバーの皆様のご協力により退任を迎えることが出来ましたことに心より感謝申し上げます。
一年間お世話になりました。

第四副会長
L.宮下 厚

◆退任の挨拶

去年の2月に指名委員会より指名を受けて、L.山邊ガバナーのもと今年度から副委員長もオブザーバーとして年間4回のガバナー・キャビネット会議や各種の講演会や各会議に出席させて頂きました何も分からぬことが多い大変でした。今年から、幾つかの委員会が統合して、地区四献・視聴覚障がい者福祉・糖尿病教育委員会となって活動しています。今年は副委員長としてそんなにも責任を感じませんでしたが、委員長さんは大変だなあと思いました。今思えば去年の2月に副委員長を引き受けしなければ良かったかなあと思っています。今年度から委員長を引き受けしますが、メンバーの皆さん一年間ご協力、ご支援をよろしくお願いします。

第五副会長
L.武田 三郎

◆退任の挨拶

委員を仰せつかり1年通して感じたことは、東北信・中信地区と南信では、ライオンズエスト(以下LQ)に対する関心度にかなりの差があると言う事でした。

これには様々な事情がある事だと思いますが、LCのテーマの一つに掲げている以上は、何らかの方法で取り組んでいく必要性があると思います。

数多くの委員会に出席、「長野東部中でのLQフォーラム」「2R・3R・4Rでのワークショップ(以下WS)」と参加させて頂き、特に感心させられたのは、長野東部中の3年の生徒 丸山さんが青年の主張で優勝し年次大会にて発表した「考える自分に」の内容でした。

そこにはWSが一人の青少年の心を変えたまさにその成果の一部だと思います。
あいにく、飯田で計画したWSは処々の理由により延期されましたが、本年度はとりあえず関係者の方々に、働きかけだけでもしていく必要がある様に思います。委員会・WSの参加で、交通費等の経費が例年より嵩んでしまいましたが、その費用が無駄にならない様、私としてもできる限り次年度の担当の方々と話し合い、伝えていきたいと考えております。
1年間大変お世話になりました。



Komagane Lions Club
2017~2018

駒ヶ根ライオンズクラブ
KOMAGANE LIONS CLUB
RETIREMENT STATEMENT

委員長退任挨拶



会員委員長

本年度、会員委員長としてこの一年務めさせていただきました。

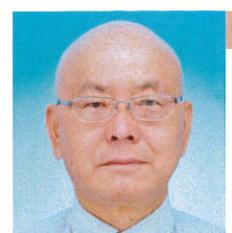
組織の強化を図る為、会員増強について執行部と協議し進めて参りましたが、厳しい世相の中思うような活動ができませんでした。規約の見直し等については、我々の最低限の決まりの内規を見直すことが出来ました。国際協会の会則等も年々改正されておりますのでライオンズ必携を今一度ご確認いただけたらと思います。この一年、執行部・会員の皆さんのご期待に添えなかつた面については、ご容赦いただきたいと思います。

メンバー各位のご理解とご協力に感謝申し上げ退任の挨拶と致します。



計画委員長

私の都合により、この度、退任をさせて頂くことになりました。入会後は、多くのご先輩方より仲間として仲良くして頂き、その後は、事業を進める中で、ご支援・ご鞭撻を頂きまして心より感謝しているところです。今後も、色々の場面でお会いする機会があると思いますので、その際にはお声を掛けて頂きたいと思います。今後更に、駒ヶ根ライオンズクラブが、ご繁栄・ご活躍されますよう衷心よりお祈りしております。



YCE委員長

委員の皆様、役員の皆様、クラブ活動に慣れない私に協力いただき、有難うございました。

おかげ様で何とか終了することができました。

一年間お世話になりました。今後も宜しくお願いします。



出席委員長

今年度も例会100%を目標にスタートしました。93.1という例会出席率を得る事ができ、有難うございました。

また、主席委員会担当の眞理会においては、近年にない不作の年で会長を始め、マルチシのL.小林さんの協力の下で何とか形になり、1R2ZのZC L.本田さんと松本中央ライオンズクラブから5名をお迎えして、盛大に例会が行われました。メンバーの皆様の協力に感謝いたします。



財務委員長

久しぶりの委員長に不安もありましたが、委員会・会員の皆様の御協力で無事一年を終えることが出来ました。

本年は項目別には予算をオーバーした科目もありますがそれなりに出来たと思われます。会員皆様の御協力により予算執行が行われたことに厚くお礼申し上げます。

一年間を無事終えることが出来たのも委員会の皆様の御支援と厚くお礼申し上げます。

御協力大変ありがとうございました。



保健奉仕委員長

三献運動の推進、とりわけ献血奉仕活動は重点事業のひとつであり、全メンバー参加協力により日程変更及び追加などありましたが、当初の目標通り良い成果を上げることができました。12月14日には故宮下まさ子様(飯島町)の尊い申し出により、献血活動という貴重な体験させていただきました。入会間もない委員長でしたが、小池強副委員長はじめ

委員会メンバーの温かい応援により一年間何とか務めさせていただきました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。本当にお世話になりありがとうございました。



環境保全委員長

環境保全委員長を仰せつかり一年が過ぎようとしています。委員会の方々やメンバーの方々に、適切なアドバイスをいただき、至らない点も多々あったと思いますがなんとか責務を果たす事が出来ました。環境クリーン事業では千寿園の草取り、十二天の森は落木拾いを子供達といっしょに行いました。中央アル

ブス山頂美化は雨天中止で残念でした。上伊那3団体合同ボウリング大会は、ホストクラブとなり、何回も事前打合せを行い、当日はボウリングその後の懇親会は役員、委員の方々の協力でスムーズに実施できました。一年間、本当にありがとうございました。



PR/IT委員長

今年度は会報の発行が2回となりましたが、内容は見ていただいた通り充実したものになっておると思っています。環境クリーン事業の取材、ふれあい広場の出展を通じて駒ヶ根ライオンズクラブの奉仕活動のPR、三献運動のPR、献血の必要性のPR等々、駒ヶ根ライオンズクラブの奉仕活動、例会報告の取材に

と委員会メンバーの皆様が奔走してくれました。そこで発行されました会報の紙面は充実したものになっていると思っています。

私ここで恐縮ですが怪我により三か月程リタイヤし、皆様にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

駒ヶ根ライオンズクラブ
KOMAGANE LIONS CLUB
ACTIVITY REPORT

アクティビティ

(平成30年1月14日)



第29回 駒ヶ根市スポーツ少年団交流会

平成30年1月14日(日)に、駒ヶ根市スポーツ少年団第29回交流大会が駒ヶ根市民体育館で開催されました。13団体少年少女と関係者合わせて約400人が一同に集まり、キンボールや餅つきを行う恒例行事です。開会式に会長L.桃澤克芳、幹事L.林喜之、会計L.松井俊仁が出席し、会長より環境クリーン事業への理解と協力に感謝の申し上げ、寄付金10万円を贈呈しました。これに対し、スポーツ少年団大嶋本部長より当クラブに対し感謝状が贈られました。

(平成30年2月9日~12日)



第43回 日本・フィリピン合同医療奉仕

本年のフィリピンケアは334-E地区から総勢約180名、当クラブは8名が参加しました。我々の主な活動は2つ。1つはマニラから20km程度離れた2つの地方での歯科チームのお手伝い。もう1つが重くて大量の段ボール箱に入った医療物資の手搬送です。特に搬送ではブルーピースを着た当クラブのメンバーの活躍が目立ち大変評判となりました。医療関係では多くの現地の医師、研修医、看護師、軍医さん等に協力して頂きました。そろそろこの医療奉仕も補助的サポートの段階に移っていっても良いかと感じます。

(平成30年2月18日)



上伊那3団体合同ボウリング大会

第17回上伊那聴覚障害者協会・上伊那手話サークル・1R2Z、3ライオンズクラブ合同親睦ボーリング大会が、平成30年2月18日(日)にミノワボウルにて行われました。本年は当駒ヶ根LCがホストクラブであり、大会運営に際しては、多くのクラブ会員の皆様のご協力を頂き、ボーリング大会、懇親会共に盛大に滞りなく行うことができました。年に一度の交流の機会ですが、思い出に残る楽しい一時となりました。

(平成30年4月20日)



環境保全に取り組む世界奉仕ウィーク(清掃活動)

4月20日の例会後に「環境保全に取り組む世界奉仕ウィーク」の一環で「すずらん公園」において清掃活動を行いました。この活動はLC国際協会100周年記念奉仕チャレンジとして、4月16日~22日の間に全世界同時に実施されました。健全な地球は健全な地域社会から始まるのもと、それぞれの地域社会で環境の保全性を高め、2021年までに年間奉仕受益者2億人を目指すものです。昨年噴水施設が完成し、多くの方が訪れる公園内の、これからシーズンを前に、ごみ類は非常に少なく、落ち葉を中心に清掃を行い、さわやかな汗を搔きました。



Komagane Lions Club

2017~2018

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
REGULAR MEETING REPORT

例会報告

2月第一例会 担当:YCE委員会

演題『認知症になっても怖くない!! 安心して住せる地域を目指して』

講師/L.小田切 さち子

「認知症になっても怖くない 安心して住せる地域を目指して」のDVDを見させていただき、身近な問題と思い考える事が多くありました。

地域の人達と連携をとるには、家族のなかに患者がいると話をしなければならない。

実際には、恥かしさもあり、なかなか話しづらいと…

3月第一例会

演題『最近の経済情勢』

講師/アルプス信用金庫
専務理事 吉澤 祥文様
(6月25日付で理事長就任)

毎年恒例になっているアルプス中央信用金庫の理事による講演は、「最近の経済情勢」と題し、吉澤祥文専務理事にお願いし、地元、上伊那の景気状況、今後の動向など詳しくお話を頂きました。多業種の集まりであるライオンズの会員にとって、総合的な経済状況を知る上で、有意義な例会と思います。

4月第一例会

『ニューメンバースピーチ』

ニューメンバー
スピーチを終えて
L.田中 清志

スピーチで伝えたかったことは、創業時の苦労があって今の会社が成り立っているという事でした。これまで私が出会った全ての人々に感謝しながら、これからも仕事や地域の活動にそしてライオンズの活動に力を注いでいこうと思います。

5月第二例会

球技 マレット例会



恒例のマレットゴルフ大会が馬見塚マレットゴルフ場で行なわれました。

天気に恵まれて楽しく出来ました。年々参加者が少なくなり寂しくなっています。今後は多数の参加をお願いします。

優勝はL.吉澤、準優勝L.武田、3位L.宮下でした。御協力ありがとうございました。

2月第二例会

演題『消防団の活動と防災』

講師/駒ヶ根市消防団
団長 北原 義康様

地域に無くてはならない消防団について北原団長様より消防団の現状と活動及び全国で頻発している地震や集中豪雨など自然災害に対する備えについて講話をして頂きました。災害発生に対する団員の出動には、地域や勤務先企業の応援は不可欠です。私達は地震発生時にどのような行動をすべきか地域での防災訓練への参加の必要性が早急に必要であるとの話がされました。

3月第二例会

演題『JMM参加報告』



報告者/L.松岡 宅吉

出席委員会の担当例会でL.米沢さんにDVDと写真をまとめて頂き、ナイト例会ということもあり盛り上がりました。駒ヶ根ライオンズクラブはビブスを着て活動している姿が非常に目立ち、一生懸命活動している姿を見て頂き、感銘して頂きました。

5月第一例会

担当:会員委員会

演題『県議会報告』

講師/長野県議会議員
L.佐々木 祥二

今年4月から長野県総合五カ年計画が始まっており、その内容を少し紹介させていただきます。

「しあわせ信州創造プラン2.0～学びと自治の力で拓く新時代～」であります。県民の皆様お一人おひとりが人生を楽しみ、しあわせに暮らせる長野県を実現するためには、人々が主体的に学び、社会を治めていく事により、力を合わせて新たな社会の仕組みを創り上げていく事が重要であると考えております。

信州では、自らが積極的に知識や技能などを身につけようとする学びの風土があり、77市町村それぞれが特色を活かしながら発展してきたこと、公民館活動や自治会が盛んであることなど、自治の意識が強固な県でもあります。「学びと自治の力」を活性化することこそが、長野県の新しい時代を切り拓き、未来を創造する原動力となると確信していると、知事は申しております。

ライオンズクラブの皆様方、「未来は、今、私たちが何を為すか」にかかっています。ともに新しい時代を切り拓きましょう！ ウオオーーー！

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
CONVENTION REPORT

年次大会報告

第64回 地区年次大会 (平成30年 5月19日)

5月19日(土)第64回地区年次大会が上田市サントミューゼで開催され駒ヶ根ライオンズクラブから7名が出席しました。本年度の駒ヶ根ライオンズクラブは年次表彰を4本と会員増強個人賞等多くをいただきました。全メンバーの地道な活動の評価と結束力が見事に実を結びました。

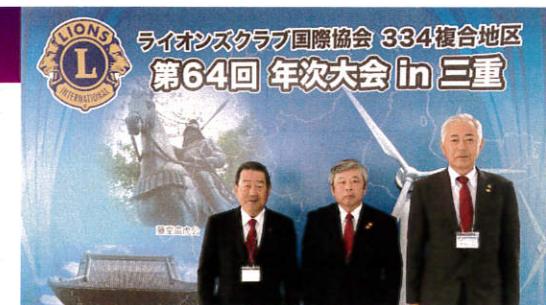
年次大会表彰

《グッドスタンディング銀賞、会員増強賞、献血賞、会員増強個人賞》 L.宮下 厚
《LCIF優秀賞》 L.堀内寿雄 L.米山正和 L.桃澤克芳 L.林 喜之
《敬老会員賞》 L.横山信之
《永年皆勤賞》 40年皆勤賞 L.井上 勇
《長野県アイバンク・臓器移植推進協会感謝状》 平成29年度理事長感謝状



第64回 334複合地区年次大会 (平成30年 6月3日)

6月3日(日)三重県津市メッセウイング三重において第64回334複合地区年次大会が盛大に開催され、中部北陸8県より3000名会員が集結、当クラブからは会長L.桃澤克芳、幹事L.林喜之、会計L.松井俊仁の3名が出席しました。その後、伊勢神宮を参拝し、次年度の更なる発展を願って参りました。



チャーターナイト・引継ぎ同伴例会

(平成30年 6月15日)



6月15日(金)チャーターナイト引継ぎ同伴例会が、午後6時よりアイパル2階で行われました。例会では、本年度の各表彰と代表者による退任のあいさつ、新旧五役バッジの引継ぎなどが行われました。続いて新会長L.松井良介より新役員、委員長紹介の後新会長による挨拶が行われました。懇親会では前会長L.桃澤克芳のウイサーブの発声で、一年間の思い出を語り合い、新年度に向けて杯を挙げ更なる発展を誓いました。

磐田ライオンズクラブ チャーターナイト60周年記念式典参加

4月15日(日)当クラブより3名出席しました。結成以来、We Serveをモットーに活動すること60年、多くの奉仕活動を続けてきたと挨拶がありました。



献血推進アドバイザー認定

当クラブより4名が講習会を受講し認定されました。
認定期間は3年間です。

L.宮下 厚
L.林 喜之
L.橋田 利雄
L.小澤 祥男

献血推進アドバイザーの証

ライオンズクラブはボランティア団体として、全国的に献血推進に協力しています。血液センター所定の講習を受講したので、「献血推進アドバイザー」に認定します。

認定機関: 平成22年8月31日まで
長野県赤十字血液センター



自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety
(L) (I) (O) (N) (S)

会長基本方針

(2017.7 ~ 2018.6)

1. 会員維持と会員増強
2. 健全な予算運営と経費の節約
3. 青少年健全育成事業の推進
4. 三献運動の推進（献血・献腎・献眼）
5. 活発な委員会活動
6. 例会 100%出席を目標
7. ふれあい広場への積極参加
8. LCIF基金の推進

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第150号

■発行日／平成30年6月30日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 L.桃澤克芳 ■編集責任者／PR/IT委員長 L.伊藤政文

■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386

■印 刷／(株)宮澤印刷